

●入院患者さん満足度ランキング ベスト5!

1位	薬剤師の説明や態度、言葉遣い	98.7
2位	本人確認が正しく行われている	98.3
3位	職員の身だしなみ	98.0
4位	安全な治療をしている	97.8
5位	リハビリ時の職員の説明や態度、言葉遣い	97.5

1位	トイレや浴室	74.0
2位	苦情の受け付け場所	75.2
3位	エレベーター等、快適な利用	77.4
4位	食事	84.4
5位	病室の環境	85.3



入院患者さん、外来患者さんを対象とした満足度調査にご協力をいただきありがとうございました。このたび平成26年度の調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

●調査期間

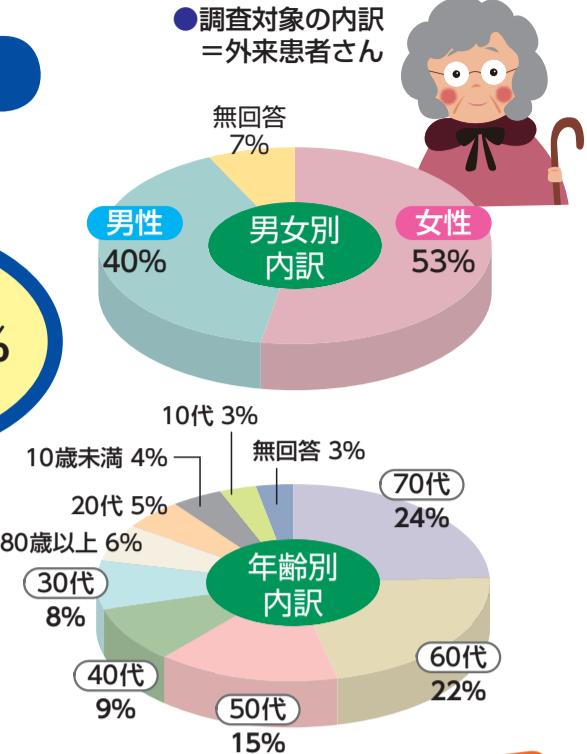
外来患者さんは平成26年9月29日～10月3日の1週間、入院患者さんは平成26年11月の1か月で実施しました。

●調査結果

外来患者さんの89.5%、入院患者さんの92.3%の方に、「満足」「やや満足」のご回答をいただきました。満足度の低いご意見は昨年度と同様、外来の患者さんからは「診療待ち時間」「駐車場の整備等」、入院患者さんからは「トイレ・浴室の数や清掃」でした。

平成26年7月1日から駐車料金の改正を実施して、車の長い列の解消に取り組み、立体駐車場の階段やタクシー乗り場では、雨がかかるないようにひさしを設置しました。また、禁煙タクシーのみの入構などにも取り組んできました。

これからも患者さんにとって心地よく、治療に専念できる環境を整えていきたいと考えております。そのために、より多くの患者さんのご意見を伺いたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



●外来患者さん満足度ランキング ベスト5!

1位	診察室の清潔かつ整理整頓	97.7%
2位	医師のプライバシー配慮	97.5%
3位	看護師のプライバシー配慮	96.7%
4位	【各外来受付】態度や言葉遣い	96.5%
5位	総合案内の設備や雰囲気	96.3%

ワースト5

1位	診察までの待ち時間	56.6%
2位	待ち時間に関するお知らせなどの配慮	59.5%
3位	診察後の待ち時間	60.7%
4位	駐車場の広さや数、入りやすさ	62.5%
5位	自動販売機の場所、数、品揃え	84.7%

どこがどう変わったの？ 本紙リニューアルの概要

より見やすく、伝わりやすく。読者の方々のご意見を踏まえてリニューアルされた阪大病院ニュースの変更点を解説します。

2 紙面サイズを大きくしました



1 本文文字を見やすくしました

従来
本文文字を見やすくしました
昨年実施したアンケートの結果、文字が読みにくいたとの指摘を受け、本文の文字の大さをA3サイズに拡大し、掲載できる情報量を増やしました。
さらに、紙面の大きさをA3サイズに拡大し、掲載できる情報を増やしました。

従来
本文文字を見やすくしました
昨年実施したアンケートの結果、文字が読みにくいたとの指摘を受け、本文の文字の大さをA3サイズに拡大し、掲載できる情報を増やしました。

親しみやすい紙面作りと院内での設置場所の増設

3 設置場所を増やしました



平成27年度 優秀標語表彰式

1～3月期
(医事課 広瀬一貴)

「思いやり 心がつなぐ人と人」
(看護部 前田正美)

「身だしなみ ルールを守って さわやかに」
(医事課 田中洋子)

「あたたかな こころが支える 安心・安全」
(総務課 武富邦秀)

所属等は表彰時のものです



3月4日、病院長室において、金倉病院長から4名の優秀標語作成者に表彰と副賞が授与されました。患者サービス企画室会議では、職員の一人ひとりが患者さんの立場に配慮できるよう努めるとの趣旨で、接遇・マナー向上に関する標語を掲げております。このたび、院内に標語を募集したところ、28点の応募があり、患者サービス企画室会議で検討の結果、上記のとおり、優秀作品が決定いたしました。

平成27年度の標語が決定

病院食オススメ情報!

前事務部長のビックリ!
から生まれた、
新おすすめメニュー

手ごね煮込みハンバーグ(スペゲティつき)
サラダ/スープ/フルーツ



ボリューム満点で患者さんにも好評



えつ!!
スペゲティが
おかずに!?

豊かな香りと食感を楽しむ
春を告げる若ごぼうを使用した病院食のレシピ紹介!

若ごぼうの炒り煮



材料(1人分)

若ごぼう	70g	砂糖	3g
サラダ油	3g	みりん	1g
油揚げ	5g	清酒	1g

濃口しょうゆ	5g
--------	----

- ①葉、軸、根は切り分け、軸と根をタワシで洗う。葉は使わない。
- ②根は境目の黒い部分を捨てササガキにする。
- ③軸は綿と汚れを除き3cmにカットする。

- ④根と軸を20~30分流水につけてあく抜きをする。
- ⑤油揚げに熱湯をかけて油抜きし、3~4×1cmの短冊に切る。
- ⑥軸を熱湯でサッとゆがき、ザルに上げ水を切る。
- ⑦油をひいた鍋で根、軸、油揚げの順に炒め、だし汁、調味料で煮る。

おいしく仕上げるコツ

- ・色よく煮るには蓋をしないこと。
- ・煮すぎに注意し、歯ざわり良く仕上げること。

平成27年度「病院教授」の称号付与について

病院教授の称号は、大阪大学医学部附属病院における診療・研究・教育の充実のため、特に臨床面で優れた業績が認められる者に対して付与しているものです。

平成27年度は下記の26名に「病院教授」の称号を付与することを決定しました。

番号	診療科等名	氏名	職名
01	循環器内科	南野 哲男	准教授
02	腎臓内科	猪阪 善隆	准教授
03	呼吸器内科	木島 貴志	講師
04	血液・腫瘍内科	織谷 健司	准教授
05	心臓血管外科	戸田 宏一	准教授
06	消化器外科(下部消化管、肝、胆)	山本 浩文	准教授
07	乳腺・内分泌外科	金 昇晋	准教授
08	眼科	瓶井 資弘	准教授
09	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	小川 真	講師
10	整形外科	村瀬 剛	准教授
11	皮膚科	金田 真理	講師
12	神経科・精神科	田中 稔久	准教授
13	脳神経外科	橋本 直哉	准教授
14	麻酔科	萩平 哲	准教授
15	泌尿器科	宮川 康	准教授
16	臨床検査部	日高 洋	准教授
17	手術部	南 正人	准教授
18	放射線部	田中 壽	准教授
19	集中治療部	内山 昭則	講師
20	輸血部	富山 佳昭	准教授
21	高度救命救急センター	小倉 裕司	准教授
22	中央クオリティマネジメント部	中島 和江	准教授
23	MEサービス部	高階 雅紀	講師
24	化学療法部	水木満佐央	准教授
25	薬剤部	三輪 芳弘	准教授
26	未来医療開発部	名井 陽	准教授

*上記の称号付与者の職名等は平成27年4月1日現在のものです。

関西ではめん類をおかずにつけることは珍しくあります。せんべい新メニューは病院食のおかずがスペゲティでしかも人気があることに徳島県出身の小西竹生前事務部長(写真上)が驚いたことがきっかけで誕生しました。大人気の手ごね煮込みハンバーグ(500個以上)をすべて手作りも組み合わせ、とことんおいしさを追求しています。患者さんからも「ハンバーグがとてもおいしいしかったです」「スペゲティが好きなので、先に全部食べてました」と、好評をいただきました。

新診療科長等ごあいさつ



●睡眠医療センター長

もちづき ひでき
望月 秀樹

睡眠医療センター長を拝命いたしました。神経内科学の望月と申します。近年、睡眠でお困りの方が多くなっています。また、睡眠障害の一つである、レム睡眠行動異常症とパーキンソン病の関連についても指摘されるなど、睡眠研究の重要性が指摘されております。現在のセンターをさらに発展させ、患者様のニーズに応えられるよう努力していきたいと思います。皆様方のご支援をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(平成27年4月1日就任)



●移植医療部長

おくむら めいのしん
奥村 明之進

本院は心肺同時移植の成功実績を有する唯一の施設であり、全臓器の移植実施認定を受け、日本の移植医療の推進のために大きな役割を果たしてきました。移植医療の成功には、外科系診療科・麻酔科・手術部・集中治療部による周術期治療だけでなく、ドナー評価・感染症・拒絶反応の診断・治療など内科系も含めた全診療科・診療部門との連携が必要です。移植医療部長として、今後もレシピエント・コーディネーターを介してチーム医療を推進し、移植医療の支援をするとともに、本院からの情報発信を通じて本邦の移植医療の発展にも貢献したいと存じます。

(平成27年4月1日就任)



●事務部長

よしはら まさひろ
吉原 正啓

このたび、事務部長を拝命いたしました吉原です。前職は神戸大学医学部事務部長で、それ以前は京都大学病院総務課長、信州大学病院事務部長など国立大学病院で勤務していました。

大阪大学病院は、教育・研究・診療全ての面において国立大学病院の中でも常にトップに位置する病院の一つであると思います。このような組織の一員として勤務することにプレッシャーを感じておりますが、金倉病院長をはじめ執行部の先生方のご指導をいただきながら、もとより微力ではございますがこれまでの経験を活かしながら精一杯頑張る所存でございますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

(平成27年4月1日就任)



●未来医療開発部長

にしだ こうじ
西田 幸二

4月1日から未来医療開発部長に就任いたしました。この上ない光栄でございますが、同時にたいへんな重責を感じています。2002年に設立されて以降、本組織は常に我が国に橋渡し研究をリードしてきました。これを維持するだけでも並大抵のことではありませんが、未来医療を創成しつづけるため、さらに発展させていかねばなりません。それはたいへんな困難を伴うことあります。幸い、未来医療開発部には経験豊富で才能あるスタッフが揃っています。スタッフ全員の力を発揮できる環境を整え、附属病院や医学系研究科の皆様のご協力が得られれば、何事でも達成できると確信しています。全力で取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

(平成27年4月1日就任)

